

2023

第36号

みたか 事業団 だより



社会福祉法人

三鷹市社会福祉事業団

車いすの操作研修(在宅福祉サービス)

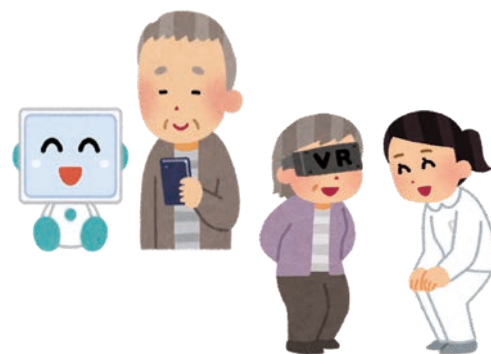
三鷹市福祉Laboどんぐり山が12月にオープン

旧どんぐり山施設が、高齢者の在宅生活を支援する機能を持つ拠点「三鷹市福祉Laboどんぐり山」に生まれ変わります。令和5年4月から三鷹市社会福祉事業団が三鷹市福祉Laboどんぐり山の指定管理者として運営を受託し、令和5年12月の開設に向けて準備を進めています。

この施設は、三鷹市と協働で「三鷹市在宅医療・介護研究センター」、「三鷹市介護人財育成センター」、「三鷹市生活リハビリセンター」の3つの事業を有機的に連携しながら進め、長く地域で生活することを望む高齢者やそのご家族、市内介護事業所の支援に取り組んでいきます。

三鷹市在宅医療・介護研究センター

成果が地域に還元される公益性の高い研究・サービスの開発を行う企業や大学等について、その研究・サービスの実証フィールドの調整を行い支援していきます。研究テーマやサービス内容は多岐にわたり、福祉Laboどんぐり山の事業趣旨に沿っていれば、テーマを問わず支援していきます。



進行中の
プロジェクト例

- VRを活用したリハビリの実証実験
- 高齢期における生涯価値向上に向けた取り組み
- 介護事業者向け遠隔栄養相談の実証実験
- AIによる自動解析ソフトを活用した足の測定会の開催等

三鷹市介護人財育成センター

高齢社会に求められる人材を育成するための各研修や市内事業者への支援を行います。また家族の介護を行う市民や一般市民も参加できる研修企画も行っていく予定です。



研修例

- 介護職員初任者研修・喀痰吸引等研修(第3号研修)
- 階層別職員研修(職場での経験年数や役割に応じた研修)
- みたかふれあい支援員養成研修
- 市内介護事業者向け出前研修(栄養・調理嚥下研修や認知症の研修等)

三鷹市生活リハビリセンター

在宅生活の継続に不安を抱える高齢者等に対して、生活動作を通じたりハビリなどを行う介護保険外の独自サービスを提供します。また、在宅医療・介護研究センターの最先端技術の活用や介護人財育成センターの実習研修など、実践・実証の場としても活用していきます。



- 居室：7室(ミニキッチン・ユニットバス※付き) ※一部を除く
- 緊急一時保護専用居室：1室

【在宅福祉サービス事業】生活支援サービスについて

地域で暮らす住民同士が、ご自宅で生活を送るために必要なお手伝いをする助け合いサービスです。掃除や洗濯、買い物などの家事、通院や外出の付き添いなど、専門的な技術や資格がなくてもできる範囲のお手伝いを行います。

「地域の役に立ちたい」という思いで登録されている協力会員の方々が担い手です。

◆利用できる方(利用会員)

三鷹市内にお住まいの、おおむね65歳以上の方、障がいのある方、病弱な方など。

◆利用料金

会費:300円/月(1世帯) サービス:1,000円/1時間

◆サービス利用までの流れ

- 担当者がご自宅を訪問し、サービスを説明のうえ、ご入会手続き。
- 担当者がサービス日程と協力会員を調整。
- 協力会員とともに利用会員のご自宅を訪問・ご紹介し、サービス開始。



※詳細につきましては、在宅福祉サービス事業(0422-43-8804)までお気軽にお問い合わせください。

はなかいどうで夏祭りを開催しました

コロナ禍で中止となっていた夏祭りを、4年ぶりに開催しました。以前より規模を縮小しましたが、多くのご家族のご来場とボランティアの皆様のご協力により大盛況のお祭りとなりました!

食事会場やイベント会場では、利用者のご家族の和やかな様子が見られました。お好み焼き、フライドポテト、かき氷など、お祭りならではのメニューに皆様大喜びでした。

イベントでは利用者と共に、ダンスや楽器演奏などを披露しました。また、三鷹市指定無形民俗文化財である新川囃子保存会の皆様によるお囃子や獅子舞などを観賞した利用者は、大きな感銘を受けていました。



保育園・こども園

三鷹西野保育園 「心や体で感じる音とリズム」

暮らしの中で常に感じる様々な音やリズム。心が楽しくなるリズムや、自然と眠くなってしまう音、歩く・食べる・呼吸するなど、人間の動作の中にもたくさんの音とリズムがあります。

西野保育園の子どもたちは、リズムあそびや歌などの活動をとおして、心と体で音やリズムを感じています。乳児についても、リトミック(音楽教育法)や体操などでは、音楽と共に体を動かしたり、個々のあそびの邪魔にならない程度の音量で、心地良い音やオルゴールなど癒しの音楽をかけたりしています。心の安定や楽しい雰囲気づくりのためにも、いろいろな場面で音楽が使われています。

悲しい時や寂しい気持ちの時には、保育者が寄り添いながら、その子の好きな歌や童謡などを歌っていると、少し気分が晴れるようです。また、午睡前の時間や、あそびの場面で騒がしくなってしまった時などは一旦、オルゴールの音楽を聴いたり楽しい歌と共に手あそびをしたりすると、気持ちをスッと落ち着かせることもできます。

そのほかにも、水が流れる音や枯葉が擦れる音、虫や鳥の鳴き声、雨や風の音など、豊かな自然がもたらす音やリズムに耳を澄ますことで、四季を体で感じている子どもたちの様子が見られます。心と体を整えながら、これからも全身でいろいろな音を感じていきたいと思えます。



三鷹ちどりこども園 「いろいろな色ができたよ」

今年も水を使ってたくさん遊びました。じょうろでカップや水車に水を注いでみたり、ソースの容器に水を入れ、勢いよく遠くまで水を飛ばしてみたりと、道具を使った水あそびの他にも、様々な素材を加えた水あそびをしました。片栗粉に少しずつ水を加えて混ぜ合わせ、触るとドロドロ、押すとキュッとなる感触で遊んだり、石鹼を泡立ててカップに集め、泡の入ったタライの中にハンカチを入れてゴシゴシ…洗濯ごっこもしました。また、色を使った水あそびでは、絵の具でフィンガーペインティングをしました。最初は原色を指先につけて、線や点を描きました。そのうちに指先で絵の具が合わさり、新しい色ができたことに気付くと、今度は手のひらに絵の具を何色かつけて手をこすって色を作り、模造紙に手形を押したり、手のひらで塗りつぶしたりしました。偶然の組み合わせで色を作り出すことが面白かったようです。年長クラスでは、絵の具と水性ペンで色水を作りました。絵の具は不透明の色水になり、水性ペンでは透き通った色水ができます。いろいろな色水をジュースに見立てたり、混ぜてオリジナルの色を作ったり、透明のホースの中に色の異なる水をゆっくり流し入れ、その順に色の層ができたのを見て「見て！虹だよ！」と楽しんだりしました。



保育園・こども園

三鷹駅前保育園 「風船あそびをしました!」

三鷹駅前保育園では、おやつ後の夕方の時間や、雨など天候が悪く外に出られない日は室内で過ごしています。おままごとやブロックで遊んだり、ホールで体操や運動あそびをしたりしています。また、落ち着いて過ごせるように環境を分けて少人数で過ごすこともあります。ある日の1歳児クラスでは、風船を使って遊びました。カラフルな風船に気が付いた子どもたちは「きゃー!」と大興奮です。高く上に投げて「まってー!」と追いかけたり、たたいて音や感触を楽しんだりしました。また、保育者がエアコンの風を利用してそっと風船をくっつけると、「あれ〜?」と不思議そうな表情で眺めています。風船を取ろうと手を伸ばしたりジャンプしたり、かわいらしい姿も見られました。保育園のあそびの中には、子どもたちにとって面白い発見や不思議な発見が多くあります。時には子どもたちの発見に大人が驚かされることもあります。日々の生活を大切にしながら、これからもいろいろなあそびを通してたくさんの新しい発見ができるよう、楽しんで過ごしていこうと思います。



三鷹南浦西保育園 「夏まつりごっこ」

南浦西保育園では、夏まつりごっこを行いました。5歳児クラスのくじら組の子どもたちは、みんなで協力してひとつのおみこしを作りました。みんなではっぴを着ると気持ちが引き締まった様子で、堂々とおみこしを担ぎ、大きな声で「わっしょいわっしょい」と声を合わせ、園庭を練り歩きました。その姿はとてもしっかりと、年下のクラスの子どもたちもあこがれのまなざしで見つめていました。4歳児クラスのいるか組の子どもたちは、おみこしを担ぐくじら組を自分たちで作ったうちわで応援し、園庭には「わっしょい」の掛け声が響き渡りました。ホールでは、出店(おめん、ヨーヨー釣り、金魚すくい、ゲームなど)を学年ごとに順番で回り、お土産を持ってうれしそうに楽しむ姿が見られ、南浦西保育園のオリジナル盆踊り「もんちゃん音頭」も踊り、賑わいを見せた一日となりました。



後日、くじら組がクラスの子どもたちだけでおまつりごっこをやろうと、自分たちでアイデアを出し合い、やりたいことを形にしながらお店を作り上げていました。出来上がると、小さいクラスの子どもたちも呼ぼうと自ら準備して招待するなど、ひとつの行事をきっかけにあそびの世界が広がり、人とかかわりを深めるよい機会となりました。

保育園・こども園

三鷹赤とんぼ保育園 「花摘み」

赤とんぼ保育園の近くにある遊歩道の花壇に、四季折々のお花を植え、手入れをしてくださっているのが、「花と緑のまち三鷹創造協会」の方々です。今回、3年ぶりに5歳児クラスの子どもたちが花摘みに参加させていただきました。園児たちは協会や地域のボランティアの方々に教えてもらいながら、好きな花を見つけて1本1本楽しんで摘んでいました。どの花にしようかなと花を探して歩いたり、どのくらいの長さにしようかなとはさみで切ったり、何本お花があるかなと数えたりしながら、花摘みをしました。また、花摘みをしている時にカレーやレモンに似た香りがする葉があることを教えてもらおうと、指で触ってみたり、匂いを嗅いだり、興味津々でした。子どもたちが摘んだ花はカップに入れてもらい、子どもたちのオリジナルのカップブーケができあがると嬉しそうな笑顔を見せていました。



自然を感じることができた花摘み体験では、地域の方々との交流も持つことができました。秋にも花摘みや種まきをします。これからも園庭から眺めたり、散歩の行き帰りに少し足を止めてみたりして、子どもたちと季節の花々を楽しんでいきたいと思います。



社会福祉法人 三鷹市社会福祉事業団 経営理念

人びとが健やかに安心して暮らせるよう、公正かつ思いやりのあるサービスを提供することにより、地域における信頼を創造します。

三鷹市社会福祉事業団施設等一覧

本部事務局

TEL:0422(44)5211
〒181-0002 東京都三鷹市牟礼6-12-30

三鷹市牟礼老人保健施設

TEL:0422(44)7700
〒181-0002 東京都三鷹市牟礼6-12-30

高齢者在宅福祉部

三鷹市井の頭地域包括支援センター／TEL:0422(44)7400
在宅福祉サービス事業／TEL:0422(43)8804
はなかいどう指定居宅介護支援事業所／TEL:0422(76)8815
ヘルパーステーションはなかいどう／TEL:0422(43)8810
〒181-0002 東京都三鷹市牟礼6-12-30

井の頭地域福祉支援センター／TEL:0422(24)7335
〒181-0001 東京都三鷹市井の頭2-32-30
(井の頭コミュニティ・センター新館1階内)

三鷹市大沢地域包括支援センター／TEL:0422(33)2287
〒181-0015 東京都三鷹市大沢4-8-8(一時移転中)

児童福祉部

児童支援室／TEL:0422(24)8881
〒181-0002 東京都三鷹市牟礼6-12-30

三鷹市立母子生活支援施設三鷹寮

三鷹西野保育園／TEL:0422(39)7030
〒181-0016 東京都三鷹市深大寺3-3-10

三鷹ちどりこども園／TEL:0422(72)9220
〒181-0012 東京都三鷹市上連雀4-12-26

三鷹駅前保育園／TEL:0422(79)5441
〒181-0013 東京都三鷹市下連雀3-30-12

三鷹南浦西保育園／TEL:0422(40)7551
〒181-0013 東京都三鷹市下連雀7-2-1

三鷹赤とんぼ保育園／TEL:0422(40)0600
〒181-0002 東京都三鷹市牟礼3-9-3

三鷹市福祉Laboどんぐり山

開設準備室／TEL:0422(24)7099
〒181-0002 東京都三鷹市牟礼4-2-22

令和5年12月
事業開始予定

三鷹市在宅医療・介護研究センター
三鷹市介護人財育成センター
三鷹市生活リハビリセンター

ホームページ <https://www.mitaka.or.jp/>

